

カメラで なんでもスキャン

● クイックスタートガイド ●

MEDIA NAVI

MEDIA NAVI



カメラで なんでもスキャン



クイックスタートガイド

このたびは、「カメラでなんでもスキャン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本ソフトは、カメラやスマホで撮影した書類や写真を平面補正してデジタル化するソフトです。

本製品ご使用条件

株式会社メディアナビ(以下「弊社」とします)は、本製品の使用に関し下記の条件を設定しています。

1. 本製品を開封した時点より、本製品の使用条件が有効になります。
2. 本製品を賃貸業(レンタルやリース)に使用することはできません。
3. 本製品の全部または一部を無断で複製・転載したり、第三者に販売・譲渡することはできません。
4. 弊社は、いかなる場合も本製品使用に起因するどのような事態に対しても一切責任を負いません。
5. 開封後の返品は、お断りします。

クイックスタートガイド(本書)について

本書は、インストール・アンインストール方法及び操作の流れと画面推移を説明します。

操作方法の詳細はヘルプを参照してください。

特に明記されている場合を除き、「カメラでなんでもスキャン」と「カメラでなんでもスキャン Pro2」の両製品は「カメラでなんでもスキャン」と表記しています。

本書は、「カメラでなんでもスキャン Pro2」の画面に沿って説明します。

ヘルプを表示するには

「カメラでなんでもスキャン」の起動後、メニューバーの[ヘルプ]-[カメラでなんでもスキャンの使い方]を選択するか、キーボードの F1 キーを押すと参照することができます。

動作環境

対応OS:日本語 Windows® 10 / 8.1

※64ビット / 32ビットの両OS対応

※管理者以上の権限が必要です。

ディスプレイ:1024x768ドット、HighColor(32,000色)以上表示可能なモニター

ハードディスク:200MB以上

CPU/メモリ:ご利用のOSが推奨する環境以上

スマートフォン連携:スマートフォン連携およびスマホでスキャン機能の利用にはiOSもしくはAndroid™用の「SMACom Wi-Fi写真転送」が必要です。

接続機器は同一ネットワークにWi-Fi接続されている必要があります。

その他:Windowsには.NET Framework 4.5がインストールされている必要があります。

(Windows UpdateあるいはMicrosoftのページから無料で入手することができます。)

パッケージに同梱されるもの

- CD-ROM ●クイックスタートガイド(本書) ●ユーザー登録カード

インストールについて

【インストール】

「カメラでなんでもスキャン」のインストールとアンインストール、およびアップデートの際には、管理者以上の権限を持ったアカウントで実行してください。

また、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、【はい】を選択してください。

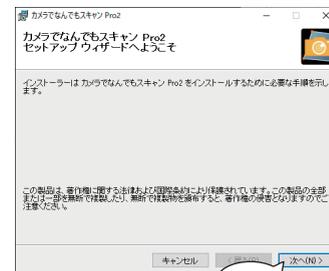
▶ STEP 1

Windowsを起動します。他のプログラムを起動している場合は、終了します。「カメラでなんでもスキャン」のCD-ROMをドライブにセットします。



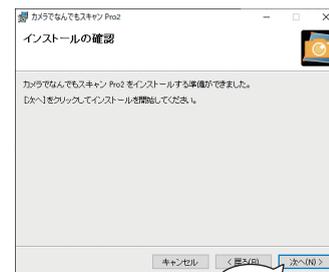
▶ STEP 2

右図のようなセットアップ画面が表示されますので、<次へ>ボタンを押し、画面上の指示に従って進んでください。



▶ STEP 3

インストールの準備ができましたので、<次へ>ボタンを押し、インストールを完了します。



カメラでなんでもスキャンの起動

スタートボタンから<カメラでなんでもスキャン>を選択します。



製品版へ移行

【シリアル番号】

“カメラでなんでもスキャン”は、シリアル番号を登録することにより体験版の制限が解除され、製品版として動作します。

※「シリアル番号」は、ユーザー登録カードに記載しています。

ダウンロード版の場合は購入サイトよりメール等で発行されます。

※シリアル番号の登録にはオンラインでの認証が必要です。

また、シリアル番号1つにつき1台のPCのみ利用可能です。

▶ STEP 1

[ヘルプ(H)]-[製品版へ移行(P)]を選択します。

▶ STEP 2

シリアル番号を入力し、<認証>ボタンを押してください。

製品版として動作するようになります。



体験版の試用期間は15日間です。

製品版を購入してシリアル番号を登録することで制限を解除できます。

アンインストールについて

アンインストールはインストールの逆の作業のことで、HDDへ複製されたプログラムを削除する作業です。アンインストールの方法は数種類ありますが、その中で代表的な方法をご紹介します。

【[コントロールパネル]からのアンインストール】

- 1.コントロールパネルの[プログラム]-[プログラムのアンインストール]を選択して下さい。スタートメニューからアプリの一覧画面を表示後、“カメラでなんでもスキャン”のアイコンを右クリックし、表示された[アンインストール]メニューからも[プログラムのアンインストール]画面を表示することができます。
- 2.表示されたリストから“カメラでなんでもスキャン”を右クリックし、[アンインストール(U)]を選択します。



スマートフォンアプリのダウンロード

“カメラでなんでもスキャン”はスマートフォンアプリ「SMACom Wi-Fi写真転送」と連携することで、より便利に利用することができます。

下記のQRコードを読み込むか、Google play(Android版)またはApp Store(iOS版)で「smacom」と検索してアプリのページにアクセスし、ダウンロードしてください。

Android版
(Google play)



iOS版
(AppStore)



連携機能の詳細については、本書P.8をご覧ください。

画面説明

メイン画面

アイテム画像の管理画面です。

読み込み: イメージファイルを読み込みます。
(ファイル/フォルダ/スマートフォン/クラウド/スキャナ(TWAIN)対応)

スマホでスキャン: Wi-Fiネットワーク経由で、スマートフォンのカメラを使って、書類や写真、ハガキなどをスキャンすることができます。

書き出し: 選択したアイテムをイメージあるいはPDFファイルとして書き出します。

絞り込み: 詳細情報で設定した内容に応じて絞り込むことができます。



読み込み済みトレイとスキャン補正済みボックス:
イメージを読み込むと「読み込み済みトレイ」に保存されます。
スキャン補正を行ったイメージは「スキャン補正済み」ボックスに保存されます。

スキャン補正: 選択した書類写真をスキャンデータとして平面化補正します。

詳細情報: 選択したアイテムのコメントや絞り込み用キーワードなどの詳細情報を表示・編集します。

コメント: 自由にコメントを入力できます。

タグ: 分類用のキーワードを入力できます。複数登録可能です。(例: 重要書類、会議資料、説明書…など)

場所: アイテムの保管/収納先をメモできます。(例: デスクの引き出し、押入れの引き出し、倉庫…など)

種類: アイテムの種類をメモできます。(例: 写真、年賀状、書類…など)

保護する: 特定のアイテムの画像をパスワード付きで隠すことができます。

選択したアイテムをグルーピングする: チェックを入れることで複数のアイテムを一つにまとめることができます。グルーピングしたアイテムはダブルクリックすることで中身を閲覧できます。

OCR文字解析を実行: 選択した画像内の文字を解析します。(Proのみ)

操作の流れ

カメラでなんでもスキャンの操作の流れを説明します。

▶ STEP 1

デジタルカメラ等で書類などを撮影します。

書類の輪郭が明確になるよう撮影すると、スキャン補正時の輪郭の自動検出の精度が向上します。(白い書類には黒い背景、濃い色の書類には白い背景を推奨。)



▶ STEP 2

読み込み ボタンをクリックします。

パソコン内に保存されているファイル、フォルダの他、スマートフォン、クラウド(Dropbox)、TWAIN対応機器からの読み込みに対応しています。

イメージを読み込むと **読み込み済み** トレイに保存されます。



▶ STEP 3

スキャン補正 ボタンをクリックします。

書類写真を平面化補正します。

次の「スキャン補正手順」で操作をしてください。

- (1) 自動検出またはツールを使用して、写真内の書類の輪郭を設定する
- (2) 用紙サイズを設定する
- (3) 完了ボタンをクリックする

※詳細はヘルプファイル「スマホでスキャン/スキャン補正>スキャン補正設定をする」を参照してください。



▶ STEP 4

平面補正を行ったイメージは、**スキャン補正済み** ボックスに移動します。

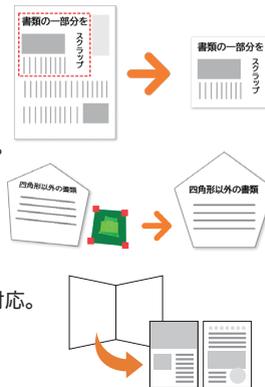
書き出し ボタンをクリックして、イメージファイルまたはPDF形式でフォルダまたはクラウド(DropboxまたはEvernote)に保存することができます。



新機能

【スキャン補正機能】

- **全体スキャン&トリミング機能 NEW**
書類内の一部の四角形を手掛かりに、書類全体を平面補正します。さらに一部分をトリミングして保存できます。
- **専用スキャンマーカーを使用した平面補正 NEW**
専用のスキャンマーカーと書類と一緒に撮影することで変形書類を平面補正できます。
- **見開き文書のスキャンに対応**
二つ折りの見開き文書の平面補正とページ分割保存に対応。



- **不要物を消去する修正ペン機能**
映りこんだ不要物を塗りつぶして消去します。

※詳細はヘルプファイル「スキャン補正」を参照してください。

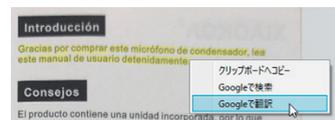
【OCR文字解析】

画像化された文字を解析し、キーワード検索や翻訳に利用できます。また、テキスト付PDF形式での保存にも対応しています。

読み込み済画像やスキャン補正済み画面から画像を選択し **OCR文字解析を実行** ボタン

またはプレビュー画面から **OCR** ボタンをクリックします。解析したテキストからインターネット検索や翻訳が可能です。

※詳細はヘルプファイル「OCR文字解析」を参照してください。



OCR機能はGoogle社提供のCloud Vision API を利用しています。初期設定では、上限が1日50回までに制限されています。お客様自身で取得されたGoogle社のサービスアカウントを登録いただくことで上限を超えてご利用いただけます。詳しくは右記のURLをご参照ください。 <https://www.medianavi.co.jp/rd/ocr/>

【スマートノート】 UP

コピー用紙をスキャン対応ノートとして活用できます。PDF形式の専用ノートデザインを、お手持ちのプリンターで印刷して利用します。スキャン補正画面では、スマートノート専用の輪郭検出モードで、素早くスキャン補正できます。

※詳細はヘルプファイル「スマートノート」を参照してください。



スマートフォンとの接続

Wi-Fi環境があれば、iPhoneやAndroidなどのスマートフォンで撮影した写真を「カメラでなんでもスキャン」に読み込んだり、スマートフォンのカメラをスキャナーとして活用することができます。

【操作の流れ】

パソコンとスマートフォンが同じWi-Fi環境に接続している状態で操作してください。

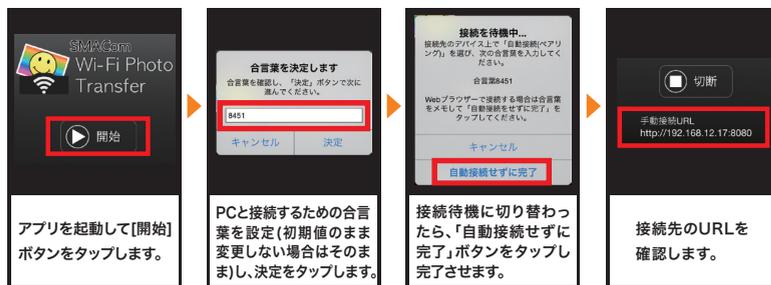
▶ STEP 1

スマートフォン用のアプリ「SMACom Wi-Fi写真転送」(無料)をインストールします。アプリのインストールについては本書P.3をご覧ください。

▶ STEP 2

スマートフォン側の設定を行います。

「カメラでなんでもスキャン」と接続するための合言葉を設定し、接続先のURLを確認します。



The diagrams show the app's connection process in four steps:

- Step 1:** The app is launched, and the 'Start' button is tapped.
- Step 2:** A screen prompts the user to confirm the password. The default password '8451' is shown in a red box. The 'Confirm' button is highlighted.
- Step 3:** A screen shows 'Waiting for connection...'. A red box highlights the 'Automatic connection completed' message.
- Step 4:** A screen shows the connection URL 'http://192.168.12.17:8080' in a red box. The 'Disconnect' button is visible.

※画面はiOS版です。

▶ STEP 3

「カメラでなんでもスキャン」に接続設定を行います。

[ツール(T)]-[オプション(O)…]を開きます。オプション画面にSTEP2で設定した合言葉とURLを入力し、OKをクリックします。

※接続先のURLは、アプリのメイン画面で、合言葉は設定画面で確認ができます。

Windows版SMACom Wi-Fi写真転送(別売)がインストールされている場合、接続情報を引き継ぐことができます。



連携機能の詳細については、下記URLをご覧ください。

<https://www.medianavi.co.jp/scanpro2/sup.html>

ユーザーサポート

「カメラでなんでもスキャン」の操作中に問題や疑問が生じた場合は、正規登録ユーザーの方に限りサポートを受けることができます。

ユーザー登録は、インターネットでのオンライン登録をお願い致します。

詳細は、ユーザー登録カードの「ユーザー登録について」(シリアル番号が記載された用紙)をご参照ください。また、同紙に記載された「お客様控えシリアル番号」はユーザーサポートの際に必要ですので、紛失しないように保管してください。

お問い合わせの前に以下の事項をご確認ください。

1. パソコン本体のメーカー名と機種名(型番)・OSの種類とバージョン・ドライババージョン
2. スマートフォンのメーカー名と機種名(型番)・OSの種類とバージョン
3. 具体的な症状や疑問点

株式会社メディアナビ ユーザーサポート係

〒150-0011 東京都渋谷区東1-10-9 リマージュK 2F

受付時間 10:00~12:00/13:00~16:00 (平日:月~金)
TEL: 03-5467-1781 FAX: 03-5467-1780

2021年 4月 30日 第三版発行

■ 編集・発行

株式会社メディアナビ **MEDIA NAVI**

〒150-0011 東京都渋谷区東1-10-9 リマージュK 2F

※Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Apple®, iPhone®は、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※App Store®は、Apple Inc.のサービスマークです。

※iOSは、米国Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※Android、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLCの商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2018-2021 MEDIA NAVI, Inc. / CStream Corp. All rights reserved.